☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ 輝く地域の星となれ ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

報道で見る氷上西高　２０１８

神戸新聞　平成３０年９月４日（火）

タイの高校生や山岳民族と交流

氷上西高生２人 研修旅行報告

丹波市青垣町佐治の氷上西高校で3日、研修旅行で夏休み中にタイを訪問した2年の赤木昂雅（こうが）さんと足立佳生（けい）さんによる活動報告会があった。国際理解を深めるため、現地の高校生や少数民族と交流した2人が、異文化体験を通じて得た学びを全校生徒に伝えた。

高校生のボランティア精神やリーダーシップなどを育もうと、「国際ロータリー第2680地区」が企画した研修旅行。8月1日から6日までの旅程でバンコクやアユタヤ、チェンライを巡った。丹波市からは2人のほか、氷上高校2年の戸倉瑠香さんも参加した。

2人は写真を見せながら旅の様子を紹介。日本語を学ぶ現地の高校生とは習字で親睦を深め、赤木さんは「僕より字が上手で悔しかった」と会場の笑いを誘った。氷上西高や氷上高が寄付金を募り、貯水タンクなどの整備を支援する山岳民族「アカ族」の集落も訪問。足立さんは「ダンスや歌で歓迎してくれてうれしかった」と振り返り、「初めての海外だったが、将来役に立つ経験がたくさんできた」と語った。（大田将之）

タイでの経験を振り返る赤木昂雅さん（右）と足立佳生さん＝氷上西高校